

三夏

Presented by
Mika

1

拾
口

て
れ

女

女

甘

やかし

百日
良
寸

amayakashi
hakushaku to
suterare
shoujo

抱いて
ください
旦那さま



抱いてください旦那さま
～甘やかし伯爵と捨てられ少女～

第 1 話





汚ねえ姿なりして
目障りだ

すっ
すみません…

もつと端っこ
歩きやがれ!

琴子ちゃん…!

逃げようっ

こんなことは
よくある

それに
あの時に
くらべたら—

何をしてるの…!?

義姉ねえさま…っ

違っ

こいつが
俺を—!!











あの…

大丈夫
五郎さんは
いい人だから
きつと



目を見られた？



あっ…



この目を
見た人は

痛い…

五郎さん
どこへ…？

あ…

発情して
わたしを襲って
くる…！！

ああ

やっぱり
ダメなんだ…





もう貧民街には
帰れない

どこへも
帰るといなんて
ない

誘惑するつもりなんて
ないのに

ただ
誰にも迷惑をかけずに
いられたら
それでいいのに……

どうして男の人は
わたしに対してだけ
おかしくなるの

こんなところに
座り込んで
邪魔だな

これは……

なんと……!

いくらだ
拾円か?

いや
五拾円か?

もんじゃんじゃもんじゃ

逃れられないなら
いっそ

アッ...

失礼

身の丈に合わない
商売はやめなさい

この体は
値千金だと
いうのに

っ

わたしはこういう
生き方しかできない
運命なんだ





私は君を
探していた



丹羽
琴子だな？



え…っ

「生養うって…

それにこの
豪華なお屋敷
この方は…体…



私が
君を引き取って
一生養おう

対価は
君の体だ





あのっ
わたし
アッ

対価というのは
その体を調べ
させてほしい

君を
助けるためにも

わたしを
助ける…？



じぶんから
何を…

体が熱いー



!?

それとこの人
わたしの目を
見たのにも…



あれ？

わたし…













夢魔のせい
かもう此処が
しこりだしてる



初めてなら
うんと優しく
してやろう

痛くは
ないだろう？



んっ
んっ



私が
すべて教えるから
身を預けて

えっ……？



夢魔ってなに……？

は
わたしの体
どうしてしまったの？
んっ
んっ



一度絶頂させれば
夢魔も満足する
だろう

んっ
んっ
んっ
んっ



はあ

はあ

なんで
そんな余裕

はあ

この人わたしに
誘惑されてるんじゃないか...

あ...

お愉^{たの}しみは
これからだからね

かわいい声
もつと
聞かせて

あ
あ

これで
妖怪の力が
治まるの...?

ん
ん
ん

ん
ん

抱いてください旦那さま
～甘やかし伯爵と捨てられ少女～(1)

著者 三夏
発行 スクリーモ

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、
ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。